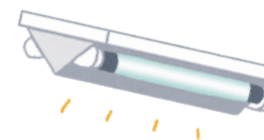


## りふお～む実績 PICK UP !

### 省エネ推進時代

政府から、照明機器の省エネを進める方針が発表されたこともあり、  
蛍光灯照明器具の生産についても 2019 年 3 月末に国内主要メーカーで  
生産終了となる見通しとなりました。すでに日立アプライアンス（2015 年 3 月末）と  
東芝ライテック（2017 年 3 月）が生産を終え、最大手のパナソニックと三菱電機照明も  
2019 年 3 月末での生産終了を表明しています。これにより、既存蛍光灯器具の耐用年数が  
過ぎて故障・破損した場合、補修部品の保管期限が過ぎると交換が難しくなることが予想されます。  
蛍光灯の生産は当面継続されますが、効率性や省エネ効果を考えれば、発光ダイオード（LED）  
などの半導体照明（Solid State Lighting = SSL）への取り換えを計画的に進める必要を感じます。  
日本照明器具協会においても、家庭用 SSL 照明器具の出荷率を 2020 年までに 100% を達成することを  
目標としており、もはや LED 照明は当たり前の存在となってきています。  
一部の電球類は入手も難しくなっており、弊社としても価格の見直しを検討しております。  
それに伴い、再度 LED 照明の特徴をご説明の上、交換のご提案をさせていただきたいと思っております！



参考：日本照明工業会 [http://www.jlma.or.jp/shisetsu\\_renew/concept.html](http://www.jlma.or.jp/shisetsu_renew/concept.html)

※注意※ 長期間使用した蛍光灯照明器具に直管 LED ランプを装着して使用する事は推奨できません！



- 電気部品が長期間使用により劣化してきて寿命末期をむかえています。
- 器具反射板等の変色により反射率がダウンしています。
- 長寿命の LED ランプへの交換で、劣化した電気部品を更に長期間使用するのは危険です。

LED 照明器具への交換をお願いいたします！